



# 沢辺税理士事務所通信

平成 28 年 2 月 1 日号

NO.022

## 金融機関の融資を受けるためのご相談、お受けしています

当事務所では、資金繰り対策のひとつとして、金融機関から融資を受けられたい場合のご相談窓口となっております。たとえば、事業を始めて2年以内の場合は日本政策金融公庫(旧・国金 = 国民生活金融公庫)の創業融資の取次や、当事務所内での三者面談の実績が多数ございます。

また、民間金融機関からのご融資でも、ご担当者をご紹介させていただいたり、事業計画書のご指導をさせていただいたりしており、信用保証協会付融資や、プロパー融資(外部の信用保証を受けずに直接銀行から受ける融資)にも実績があります。

特に、直接融資担当者にご知り合いがない場合などは、お気軽にお声かけください。  
(当事務所のお客様の場合、ご相談による費用は一切発生いたしません。)

## 経済活動の本質は「等価交換」 ~事務所HPブログより~

私は大学時代は経済学部にて在籍していましたが、あまり真面目に講義は受けていませんでした。でも、いくつか真面目に受けた中に「貨幣論」という講義があり、今思えばなかなか経済活動の本質についていたなと思います。

(ちなみに、マクロ経済学、ミクロ経済学などはちんぷんかんぷんでした...)

まず、経済活動の起こりは物々交換であったと言われております。たとえば自分達が収穫したお米を、漁師さんところに持って行って魚と交換してもらったりして、ほしいものを手に入れていました。

そのうち、この物々交換が活発化してくると、「お米1俵に対して、魚何匹と交換してもらうのが平等なのか？また、肉ならどれくらいが平等？？」ということになり、やがてそれぞれの目安(相場)ができました。

そこから、統一的な価値尺度を表す媒体物として貨幣が誕生しました。その貨幣も、第一次世界対戦の頃までは金の価値の保証を持って発行する金本位制が一般的で、現在のように政府の保証だけで発行する管理通貨制度はまだまだ歴史が浅い、といったところです。

前置きが長くなりましたが、重要なのは、形が変わっても、**変わらない本質は「等価交換」**だということ、当たり前だけど忘れがちな点です。

つまり、お金を稼ぎたいければ、それ相応の価値のある資産または労務を提供しなければならないということであり、他社より売上を伸ばしたければ、他社よりも多くの**付加価値を提供する**ということが**本質であり、全てということです**。決して口先だけの営業トークや、小手先だけのマーケティングに、その本質はないということです。

消費者という立場からも同じで、お客様は神様でも何でもなく、等価交換の相手方であるに過ぎないわけです。ここを勘違いすると、自分達はお金を払っているのだからと、飲食店で他人の迷惑になるほど大騒ぎしたり、コンビニの店員を土下座させたりする輩が出てくるわけです。

経済の本質を身に付けて、健全な経済活動を送りたいものです。

沢辺税理士事務所 株式会社沢辺会計コンサルタント

〒732-0811 広島市南区段原三丁目3番27号 段原メディカルビル3階

TEL 082-236-3935 FAX 082-236-3936 HP: <http://www.sawabe-ac.jp>